

## 軽量・小型で高信頼なリチウムイオン電池モジュールが スズキの新型「ソリオ／ソリオ バンディット」ハイブリッド仕様車に採用

日立オートモティブシステムズ株式会社(社長執行役員&CEO:関 秀明/以下、日立オートモティブシステムズ)の軽量・小型で高信頼なリチウムイオン電池モジュールが、2016年11月29日に販売開始となったスズキ株式会社(代表取締役社長:鈴木 俊宏/以下、スズキ)の新型「ソリオ／ソリオ バンディット」ハイブリッド仕様車に搭載されているパワーパック(高電圧リチウムイオンバッテリー<100V>+インバーター)に採用されました。

今回採用されたリチウムイオン電池モジュールは、グループ会社である日立ビークルエナジー株式会社が長年の採用実績で培ってきた量産・品質管理などのノウハウを生かして製造しており、高性能・高信頼性の電池セルと、電池セルの電圧を検知する電圧検出基板を1つの筐体にまとめています。樹脂ケースを使用することで電池モジュールとして35%(当社従来製品比)の軽量化を図りました。また、高さも37%(当社従来製品比)低減したコンパクトな電池モジュールであり、搭載性に優れています。

日立オートモティブシステムズは1999年に世界に先駆けて車載用リチウムイオン電池事業を開始し、これまで乗用車のほか、バスやトラックといった商用車など、幅広いハイブリッド車両向けに累計1,000万セル以上(2016年9月末時点)のリチウムイオン電池を納入してきました。長年にわたる採用実績や、市場からのフィードバックにより培ってきた量産、品質管理などのノウハウを生かした当社のリチウムイオン電池は、国内外のカーメーカーから高い評価を得ています。

今後も日立オートモティブシステムズは、市場拡大が見込まれる電動化車両向けに高性能・高信頼性のリチウムイオン電池をはじめとする電動パワートレイン製品の提供を通じて、電動化車両の発展に寄与するとともに、環境保全にも貢献していきます。



スズキが新しく開発したハイブリッドを搭載した  
「ソリオ HYBRID SZ」



リチウムイオン電池モジュール

## ■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本 社： 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル

事業内容： 自動車部品および産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

日立ビークルエナジー株式会社

本 社： 茨城県ひたちなか市稲田1410番地

事業内容： ハイブリッド電気自動車用などのリチウムイオン電池の製造

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---